

四国圏広域地方計画協議会幹事会の開催について

「四国圏広域地方計画（2016年3月策定）」に記載された取組について、計画策定後のフォローアップ結果を取りまとめるため、下記のとおり四国圏広域地方計画協議会幹事会を開催します。

「四国圏広域地方計画」は、「国土形成計画（全国計画）」で示された基本方針を踏まえて策定された、四国圏の自立的・持続的な発展に向けた将来展望を描く総合的な四国の形成に関する施策の指針です。（別添リーフレット参照）

そのため、国（地方支分部局）、地方公共団体、経済界等の関係機関が連携し、四国圏の将来像の実現に向けて、計画を着実に推進しているところです。

なお、今回の幹事会では、関係構成員から最近の話題についてもご報告いただきます。

記

1 日 時：平成30年9月21日（金）14：00～16：00

2 場 所：高松市 サポート3番33号
高松サポート合同庁舎北館13階1306、1307会議室

3 主な議事：●四国圏広域地方計画の進捗状況について
・計画の進捗状況の総括等について
・5つの広域プロジェクト（別紙）の取組状況について
●構成員からの報告
・四国圏におけるコンパクトプラスネットワークの取組について
・平成30年7月豪雨について
・平成30年7月豪雨における四国運輸局の取組（観光分野）
・スーパーメガリージョン構想について
・新幹線を活かした四国の地域づくりビジョン調査について
●国土交通省からの情報提供 等

4 構成員：（別紙）

5 その他：会場の収容人数の関係で、傍聴は報道関係者のみとさせていただきます。
撮影・録音は冒頭挨拶までといたします。取材を希望される報道関係者の方は、別紙登録用紙にて、9月20日までに建政部計画・建設産業課へお申し込みください。
＜お問い合わせ先＞

四国圏広域地方計画推進室（四国地方整備局）

●計画のフォローアップに関する問い合わせ
企画部 広域計画課

課長 西山 修

○課長補佐 木下 功

電話：087-811-8309

FAX：087-811-8408

●幹事会の開催・進行に関する問い合わせ
建政部 計画・建設産業課

課長 橋本 貴央

○課長補佐 西川 恭久

電話：087-811-8314

FAX：087-811-8414

（○主な問い合わせ先）

●広域プロジェクトについて

- No. 1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト
- No. 2 お遍路の癒やしや四国の文化を受け継ぐ「史国」伝統継承プロジェクト
- No. 3 美しい自然とおもてなしの心による「視国」観光活性化プロジェクト
- No. 4 全国に先駆けて進行する人口減少への「子国」支援対策プロジェクト
- No. 5 地域の自立的・持続的発展に向けた「資国」産業競争力強化プロジェクト

●四国圏広域地方計画協議会 幹事会 構成員

- ・警察庁四国管区警察局総務監察・広域調整部長
- ・総務省四国総合通信局総務部長
- ・財務省四国財務局総務部長
- ・厚生労働省中国四国厚生局（代理四国厚生支局総務課長）
- ・農林水産省中国四国農政局企画調整室長 ・農林水産省林野庁四国森林管理局計画保全部長
- ・経済産業省中国経済産業局総務企画部長 ・経済産業省四国経済産業局総務企画部長
- ・国土交通省四国地方整備局企画部長 ・国土交通省四国地方整備局建政部長
- ・国土交通省四国運輸局交通政策部長 ・国土交通省四国運輸局観光部長
- ・国土交通省大阪航空局空港部長
- ・国土交通省気象庁大阪管区气象台気象防災部長
- ・国土交通省海上保安庁第五管区海上保安本部総務部長
- ・国土交通省海上保安庁第六管区海上保安本部総務部長
- ・環境省中国四国地方環境事務所四国事務所長
- ・徳島県政策創造部長 県土整備部長
- ・香川県政策部長 土木部長
- ・愛媛県企画振興部長 土木部長
- ・高知県総務部長 土木部長
- ・徳島県市長会事務局長 ・徳島県町村会常務理事
- ・香川県市長会事務局長 ・香川県町村会事務局長
- ・愛媛県市長会事務局長 ・愛媛県町村会事務局長
- ・高知県市長会事務局長 ・高知県町村会事務局長
- ・四国経済連合会専務理事
- ・四国商工会議所連合会常任幹事（高松商工会議所専務理事）

四国圏広域地方計画推進室 行き

(四国地方整備局 建政部 計画・建設産業課)

FAX : 087-811-8414

四国圏広域地方計画協議会 幹事会
【取材希望者登録用紙】

日時:平成30年9月21日(金)

14:00～(2時間程度)

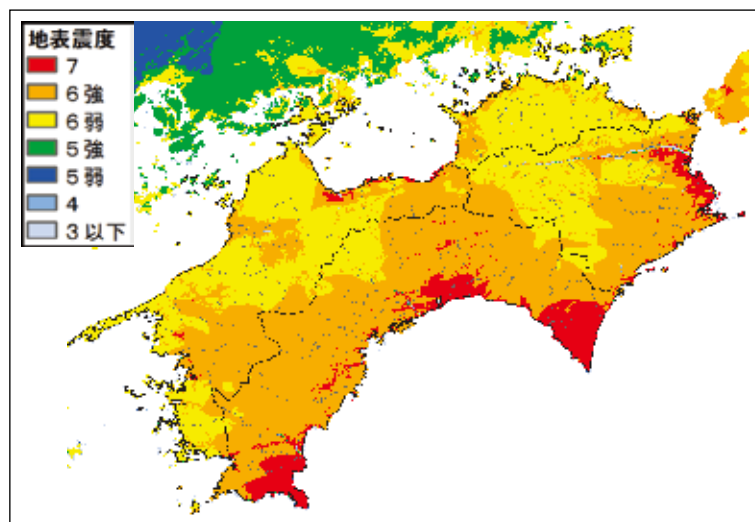
場所:高松サンポート合同庁舎
13階 1306・1307会議室

会社名	氏 名	電話番号

提出期限: 平成30年9月20日(木)15時まで

四国圏の現状と課題

● 南海トラフ地震の切迫 ●



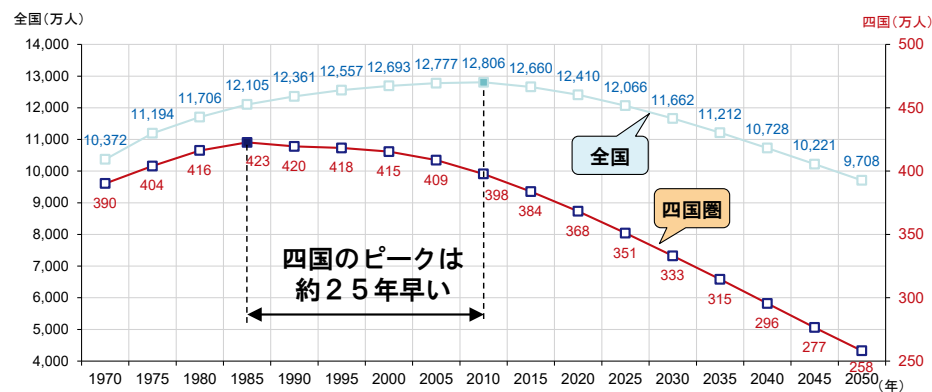
・今後30年以内に発生する確率が70%程度と予測されている南海トラフ地震は、最大クラスの地震で震度6強から震度7の強い揺れを四国全域で発生させるとともに、地震により発生する津波は太平洋沿岸域の高知県土佐清水市や黒潮町等においては30mを超える巨大な津波となって襲来すると想定されています。

出典) 内閣府「南海トラフの巨大地震による津波高・浸水域等」(第二次報告)

● 急速に進展する人口減少 ●

・四国圏の人口は2014年10月1日現在で約3.1% (約388万人) であり、1985年の約423万人をピークに減少に転じています。

・また、2014年の65歳以上の高齢者の割合は30%と、圏域全体での人口減少は全国より約25年早く、高齢化も約10年早く進行しています。



出典) 2040年まで：国立社会保障・人口問題研究所「都道府県の将来推計人口(平成25年3月推計)」
2045年：国土交通省 四国地方整備局作成 2050年：国土交通省 国土政策局

四国圏広域地方計画協議会 構成機関

■ 国の地方支分部局

警察庁	四国管区警察局長
総務省	四国総合通信局長
財務省	四国財務局長
厚生労働省	中国四国厚生局長
農林水産省	中国四国農政局長
	四国森林管理局長
経済産業省	中国経済産業局長
	四国経済産業局長
国土交通省	四国地方整備局長
	四国運輸局長
	大阪航空局長
気象庁	大阪管区気象台長
海上保安庁	第五管区海上保安本部長
	第六管区海上保安本部長
環境省	中国四国地方環境事務所長

■ 地方公共団体

徳島県知事、徳島県市長会、徳島県町村会長
香川県知事、香川県市町会長、香川県町村会長
愛媛県知事、愛媛県市長会、愛媛県町村会長
高知県知事、高知県市長会、高知県町村会長

■ 関係団体

四国経済連合会長
四国商工会議所連合会長

計 29 機関

四国圏広域地方計画は、協議会を構成する29の構成機関及び関係機関の主体的な取組によって、計画のフォローアップなどを行い、計画を実効性のあるものにしていきます。



国土交通省

～圏域を越えた対流で世界へ発信～
「癒やし」と「輝き」で未来へ

発行 国土交通省 四国圏広域地方計画推進室

詳しくは、四国地方整備局ホームページをご覧ください

四国圏広域地方計画

検索

<http://www.skr.mlit.go.jp/kikaku/kokudokeikaku/index.html>

平成 28 年 6 月発行

～四国圏の将来ビジョン～

新たな四国圏広域地方計画

四国圏広域地方計画は、急激な人口減少・少子化、異次元の高齢化、巨大災害の切迫等、四国圏域(徳島県、香川県、愛媛県、高知県)の現状や課題を踏まえ、「対流促進型国土」構想をもとに、「稼げる国土」、「住み続けられる国土」の実現を目指し、今後**概ね10年間の四国圏の自立的・持続的发展**に向けた将来展望を描くものとして、2016年3月29日に国土交通大臣決定されました。

資国



造船所(今治市)

子国



国営讃岐まんのう公園(まんのう町)

史国



四国八十八箇所霊場巡拝

支国



津波避難タワー(中土佐町)

視国



鳴門海峡(鳴門市)

基本方針

四国圏では、太平洋と瀬戸内海に抱かれた地域の強みを活かし、以下を今後10年間、新たな四国圏における国土形成の基本方針とします。

～圏域を越えた対流で世界へ発信～「癒やし」と「輝き」で未来へ



● 四国圏の発展に向けた目標 ●

- 1 南海トラフ地震への対応力の強化等、安全で安心して暮らせる四国
- 2 若者が増え、女性・高齢者等が生き生きと活躍する四国
- 3 地域に根ざした産業が集積し、競争力を発揮する四国
- 4 中山間地域・半島部・島しょ部等や都市間が補完しあい活力あふれる四国
- 5 歴史・文化、風土を活かした個性ある地域づくりを進め、人をひきつける四国

四国圏広域地方計画

四国圏の発展に向けた取組

●南海トラフ地震への対応力の強化等、安全で安心して暮らせる四国 ～心穏やかに暮らせるやすらぎの実現～

- ・南海トラフ地震に対する安全・安心を確保する
- ・台風・豪雨等の自然災害に備えるとともに、地球環境との調和を高める
- ・地域の暮らしを支えるインフラの老朽化対策を推進する



自然災害への備え
(大規模津波防災総合訓練)

●若者が増え、女性・高齢者等が生き生きと活躍する四国 ～多様な人材が能力を発揮できる社会を実現～

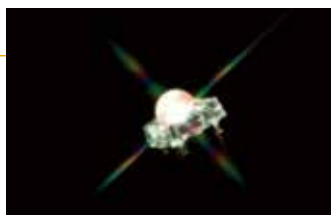
- ・若者の希望実現に向け、魅力ある地域づくりを推進する
- ・女性のさらなる活躍と元気な高齢者の社会参画を促進する
- ・障がい者自らが社会に参加し、能力を最大限発揮し得る社会の実現を促進する
- ・地域の暮らしの快適性を高める共助社会づくりを促進する



子育て支援
(放課後児童クラブ)

●地域に根ざした産業が集積し、競争力を発揮する四国 ～グローバル化を生き抜く産業群の形成～

- ・地域資源や技術を活かし、アジアを始め世界に通用する産業競争力を強化する
- ・技術力や特産品を国内外へ売り込み、新たな市場を切り拓く
- ・産業の成長力を支える人材を育成・確保する
- ・産業の基盤を支え、競争力の強化のために必要なインフラ整備を推進する



グローバル産業の集積
(LED産業)

●中山間地域・半島部・島しょ部等や都市間が補完しあい活力あふれる四国 ～農山漁村と都市の共生～

- ・ICTで農山漁村の生活環境を整備し、大都市から人を呼び活性化させる
- ・個性ある地域をネットワークで連携し『コンパクト+ネットワーク』を実現する
- ・農山漁村の基幹産業の強化を図り、雇用を創出する



農山漁村の活性化
(サテライトオフィス)

●歴史・文化、風土を活かした個性ある地域づくりを進め、人をひきつける四国 ～おもてなしの心あふれた癒やしの実現～

- ・美しい風土と地域資源を活かし地域の魅力を高め、国内外に向けて発信する
- ・歴史・文化的資源、美しい自然、ふるさとの風景を継承し地域が一体となった四国モデルの創出
- ・圏域内外やアジアなど国外との連携・交流の促進により観光を活性化させる



インバウンド観光促進
(クルーズ船観光)

～圏域を越えた対流で世界へ発信～ 「癒やし」と「輝き」で未来へ

広域プロジェクト

支国 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への 「支国」防災力向上プロジェクト

- ・南海トラフ地震に対する安全・安心を確保
- ・台風・豪雨等の自然災害に備える
- ・暮らしを支えるインフラの老朽化対策の推進

史国 お遍路の癒やしや四国の文化を受け継ぐ 「史国」伝統継承プロジェクト

- ・遍路文化を核とした四国遍路の魅力発信
- ・遍路道、札所周辺の環境整備
- ・伝統的な文化を次世代に継承

視国 美しい自然とおもてなしの心による 「視国」観光活性化プロジェクト

- ・「広域観光周遊ルート」等による観光振興
- ・四国圏の特徴を活かした観光による交流促進

子国 全国に先駆けて進行する人口減少への 「子国」支援対策プロジェクト

- ・人口減少対策としての移住促進
- ・子育て支援制度の充実
- ・少子化・高齢化への対応策の強化
- ・「コンパクト+ネットワーク」の構築

資国 地域の自立的・持続的発展に向けた 「資国」産業競争力強化プロジェクト

- ・地域資源や技術を活かし、産学官の連携を深め、世界に通用する産業競争力を強化
- ・技術力や特産品を国内外へ売り込み、新たな市場を切り拓く
- ・産業の成長を支える人材の育成・確保

他圏域との連携

- 広域観光・インバウンド観光の促進
- 産業集積地間の連携等による国際競争力強化
- 暮らしの安全・安心と防災ネットワークの整備
- 豊かな瀬戸内海等の環境保全と再生
- 課題を共有した人材育成、地域づくり等の推進



瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会